

2019年4月21日 第240号 発行 嶋田住建

もっと住まいを快適に 住まいる通信

シリーズ リフォーム塾

シロアリのお話です

リフォームの工事中にシロアリの被害も受けている家を見つける事があります。

シロアリは暗くてジメジメした所を好みます。ほとんどの場合は床下から被害を受ける事が多いのですが、雨漏りが原因で意外な所が被害を受けてしまう事があります。

たとえばベランダです。二階まではシロアリは上がらないと思っている方が多いとおもいますが、雨漏り修理で壁を剥がしてみると床下から柱を通ってベランダまで蟻道(シロアリの通り道)をはっきり確認できるお宅があります。

シロアリは本当に怖いので、定期的に駆除をされる事をお勧めします。ただ、ひんぱんにやる必要はありません。床下の環境が良ければ十年に一度でいいとおもいます。

オヤジの家も十年前後で駆除をしています。シロアリの被害を受けた所は無く、まったく問題はありませぬ。



万が一シロアリの被害を受けても慌てることはありません。被害箇所を撤去して、新しい構造材を使って修復・補強すればOKです。人間の外科手術といっしょです。余り心配しないで下さい。

注意を これから季節は、羽蟻に

白蟻の羽蟻は、ヤマトシロアリで四月〜六月頃の主に午前中に飛び出します。通常、羽蟻の数は数匹といったレベルではなく、大量にわき出るように発生します。

羽蟻の巣は地中にありますが、何千匹という集団で生活しています。巣の中に産卵すると、幼虫がどんどん増え、たちまち巣は幼虫で埋め尽くされます。

そして、巣の大きさが幼虫を育てるのに限界の大きさになった時点で、羽蟻は次の巣を作るために巣から飛び立つのです。この巣から巣へ飛び行動が、羽蟻の発生原因のひとつです。

よって、羽蟻が家から発生したからといってあちろちろに白蟻が住みついているわけではありません。また家の庭などから羽蟻が発生しても必ずしも家に被害が及ぶとも限りませぬ。

また、湿気が大好きな羽蟻にとって、特に梅雨時は生活するのに最適な環境です。

雨が降っている間は巣に「もっている」のですが、雨が止むと「や」と雨が止んだと、幼虫の餌を求めて、巣から一斉にでてきます。

その羽蟻が本当に白蟻のものなのかどうか確認しましょう。それは黒蟻の羽蟻と間違えやすいからです。見つけた羽蟻が黒蟻のものであれば特に心配する必要はありません。



オヤジ日記

おかげさまで三十五年です

まもなく「平成」の時代が終わります。そして「住まいる通信」も今月号が平成最後の発行になります。

弊社「嶋田住建」も平成の終わりの四月に創業三十五年を迎えることができました。

これもたくさんのお客様のおかげです。この場をお借りして、厚く御礼を申し上げます。



創業時に三十歳だったオヤジも今年めでたく前期高齢者になりました。廻りを見てみると、オヤジと同年代の方で働いている方はまだまだたくさんいらっしゃいます。

お互い健康に注意して、もうちょっとがんばっていきましょう。これからもよろしくお願ひします。

当店のお客様を ご紹介いたします

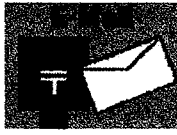
- 東金市O様
増改築工事
工事費▼一千万円
- 東金市Y様
二階内部リフォーム
工事費▼百五十万円
- 東金市T様
塗替工事
工事費▼百二十万円



ありがとうございました

メンテナンス・リフォーム・増改築・新築
お住まいに関する事でしたらどのような事でも
お気軽にご相談してください

ご相談・見積は無料です



メールお待ちしております
yuyuoyaji@docomo.ne.jp



ホームページも見てください

<http://shimadajuuken.web.fc2.com/>

おかげさまで地元で35年

わくわくリフォームショップ

(株) 住まい工房 嶋田住建

建設業許可 千葉県知事登録(般-27)第50519号
特定非営利活動法人 住まいの構造改革推進協会正会員2-0305号

東金市油井188-61(ニュータウン丘の街内)

0120-910-720

TEL:0475-52-4037

営業時間:8:00~21:00